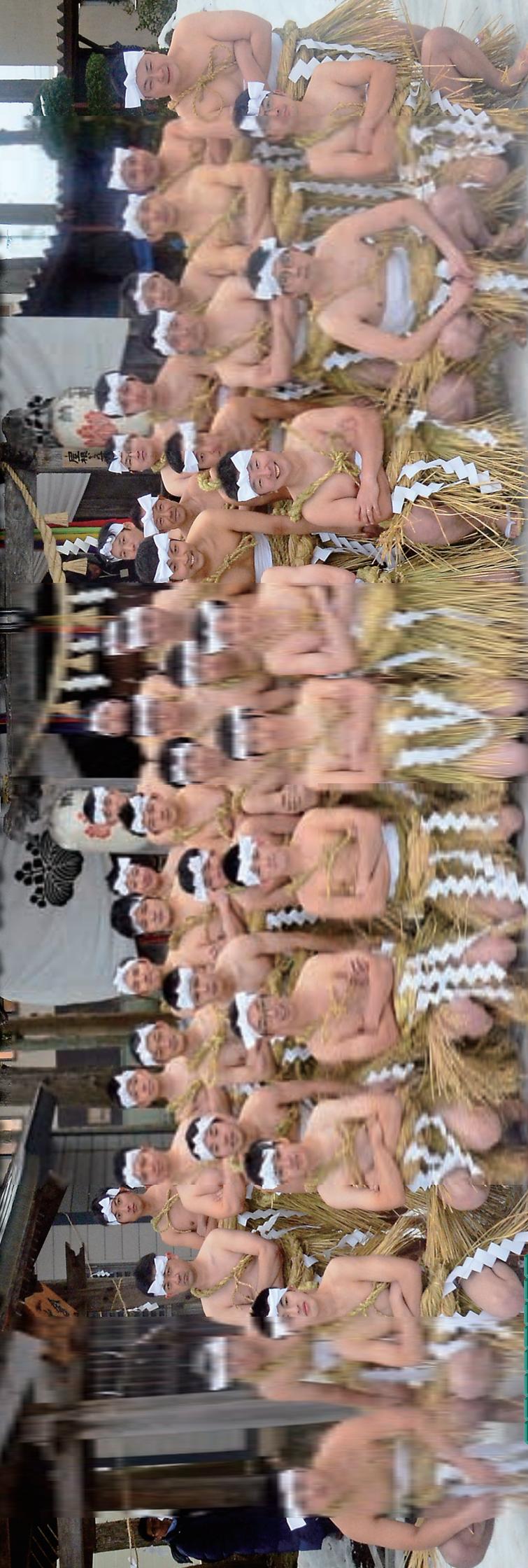


# 教育しずくいし

## 〔CONTENTS〕

- ★できごと紹介(2月のトピックス)..... 2
- ★特集①..... 3
- ★生涯学習情報..... 4
- ★教育行政・学校情報・特集②.....5~7
- ★定例会リポート/シリーズ「輝」等..... 8
- ★スポーツ情報..... 8
- ★お知らせ掲載板..... 9
- ★対談・編集担当「K」の小部屋.....10

### 冬の伝統行事「栗石裸参り」が町無形民俗文化財に指定！



#### 町内学校行事日程

- 《卒業式》
- 3月13日 (火) 栗石中
  - 3月16日 (金) 御所小
  - 3月17日 (土) 栗石小・七ツ森小・上長山小・下長山小・西根小・御明神小・橋場小

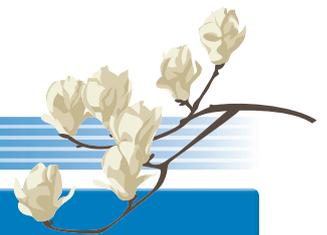
- 《開校式》
- 3月18日 (日) 西根小
  - 3月20日 (火) 御明神小・下長山小
  - 3月21日 (水) 橋場小・上長山小
- 《開校式》
- 4月6日 (金) 御明神小
  - 4月7日 (土) 西山小

- 《入学式》
- 4月6日 (金) 栗石小・御明神小・御所小・栗石中・栗石高校
  - 4月7日 (土) 西山小
  - 4月9日 (月) 七ツ森小

《2月号協賛懸賞クイズ正解・当選者発表！》

風光舎のコーヒー (風光舎ブレンド)  
3名様分

正解 (イ) ウマ  
当選者: 白木クニ子さん(町内)/ 栗のばばさん(町内)  
水野有紀江さん(町内)



【2月3日】受け継がれる伝統 町無形文化財芸能祭60周年記念祝賀会開催



今後への意気込みを語る  
山本裕子さん

昭和33年に第1回として開催されてから、今年度で第60回を迎えた粟石町無形文化財芸能祭を記念して、町中央公民館で記念行事が開催され、来賓、関係者、会員合わせて52人が出席しました。芸能祭は「よしゃれ」「さんさ踊り」「神楽」「剣舞」など、町内に残る多くの民俗芸能の保存と伝承を目的として開催されています。

式典では、第1回芸能祭から出演している安庭民踊省一会の山本裕子さんをはじめとする、芸能祭開催のために長年尽力した12団体13個人が表彰されました。

表彰式後の祝賀会では、出席者がこれまでの思い出を語りながら交流を深め、各団体からは、今後も伝統を守り続けていくことへの意気込みが語られました。

【2月8日】心温まる1年間の交流 「イケてるおやじ & マダム学園」卒業式

今年度の「イケてるおやじ & マダム学園」は、平成29年5月から計10回開催し、受講生は、国道清掃、鞍掛山登山、ノルディックウォークなどの運動のほか、平泉世界遺産学習会や施設見学を行い、初めて粟石よしゃれ祭りにも参加しました。

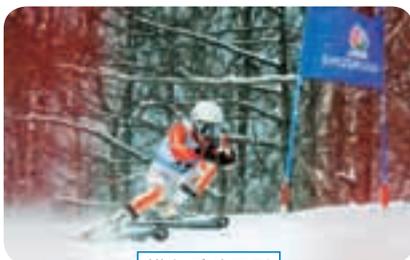
今年度最後となる活動は、雪だるま製作組と調理実習組に分かれて行いました。雪だるま製作組は、2月11日(日)に行われた粟石町雪灯りを盛り上げるため、14人で100個の雪だるま作りに取り組みました。調理実習組は、栄養満点で心も体も温まるだまっこ汁作りに挑戦しました。今年度最後の活動を終えた後、卒業式を行い、参加者全員でだまっこ汁を食べ、心温まる交流の時間となりました。

来年度の活動に関しましては4月号の教育広報でお知らせします。今後も、学習の場、健康運動の場、同世代間での新たな交流の場を提供できるよう、努めていきます。



平成29年度卒業生の皆さん

【2月16~21日】世界のトップ選手が集結！'93世界アルペン開催記念大会 開催



横欠秀斗選手

粟石スキー場を会場に「'93世界アルペン開催記念」2018全日本ジュニアスキー選手権大会が開催され、全国から集まった選手たちが熱戦を繰り広げました。

《町内在住・在学選手の結果》

(中学生の部・スーパー大回転)

- 男子** 第1戦【42位】横欠 秀斗 【57位】中村 涼真 【87位】林崎 耀裕  
 第2戦【63位】横欠 秀斗 【81位】中村 涼真 【99位】林崎 耀裕
- 女子** 第1戦【51位】滝沢 真結菜  
 第2戦【50位】滝沢 真結菜

(高校生の部・スーパー大回転)

- 男子** 第1戦【14位】佐藤 大翔(粟石高校) 【25位】天川 直紀(盛岡中央高校)  
 第2戦【23位】天川 直紀(盛岡中央高校) 【31位】佐藤 大翔(粟石高校)

【2月21日】冬の伝統行事「粟石 裸参り」が町無形民俗文化財に指定！

町の冬の風物詩である「粟石 裸参り」が、2月20日(火)付けで、11件目の町無形民俗文化財に指定されました。

「粟石 裸参り」は、長年にわたり、町民の暮らしの安泰と町政の発展を祈って続けられている貴重な民俗行事であり、三社座神社を出発し永昌寺まで歩行する『神』と『仏』を同時に祈願する、県内では他に例をみない独特の方式であり、他に誇れるものであるのとして、この度の指定となりました。また、古来からの形式をほぼ正確に受け継いで現在まで継承しているとの理由で、粟石町裸参り実行委員会が保持団体として認定されました。

2月21日(水)に指定書・認定書の伝達式が行われ、吉川健次教育長から粟石町裸参り実行委員会委員長である佐々木大さんへ指定書と認定書が手渡されました。佐々木さんからはこれからも長く続けていけるよう祈願者、指導者一丸となって努力していきたいという今後への想いが語られました。



粟石町裸参り実行委員会の皆さんと吉川教育長



平成30年度から、上長山小学校、下長山小学校、西根小学校の3校が統合し「西山小学校」、御明神小学校、橋場小学校の2校が統合し「御明神小学校」となります。それぞれ輝かしい歴史に幕を下ろし、閉校する各小学校の校長と児童会長に、閉校への想いや新しい学校への想いをお伺いしました。

上長山小学校 創立：明治7年



いのまたまさみつ  
猪股正光校長

子ども達は、岩手山の麓、最高のロケーションの中で学校生活を送ってきました。そして、かしこく・やさしく・たくましく育っています。これは、学校と保護者、地域の連携の賜で、本校の伝統でもあります。今後、西山小としての更なる飛躍・発展を期待します。

上長山小学校は、全校児童が毎日、明るく、楽しく学校生活を送っています。その上長山小学校が今年度で閉校すると思うと、とてもさびしいです。しかし、統合することによって友達が増え、新しい学校生活が送られることに希望をもってほしいです。



まつばらののか  
松原希佳さん

下長山小学校 創立：明治7年



めとらゆうじ  
目時雄二校長

下長山の名が無くなることへの寂しさはあります。でも、新たな校名で学校が生まれ変わる期待は大きく、新たな友達や先生との出会いに希望があります。これからも地域の皆さんに愛され、応援してもらう学校であり続けて欲しいです。

下長山小学校は143年という長い歴史を持っています。そんな学校が無くなるというのはさびしいし、悲しいです。下長山小学校は「元気」にあふれているので、西山小学校になっても元気いっぱい、がんばってほしいです。



いらいだいじろう  
岩井太郎さん

西根小学校 創立：明治6年



しもかわけいじ  
下川恵司校長

本校は144年の輝かしい校史に幕をおろします。岩手県では2番目に古い小学校と聞いています。そして、先人の教育に対する強い思いは現在にまで地域やPTAに引き継がれ教育に熱心であり、自分たちの学校を誇りに思う意識の高い地域であり、新設の「西山小学校」にも引き継がれることと思います。

上小や下小と統合をして、西根小学校がなくなってしまうのがさびしいです。西根小学校には今まで引き継がれてきた鼓笛や「西根さんさ」があるし、みんな明るく仲が良いのでたくさんの思い出を作ることができました。だから西根小学校での思い出は忘れずにいたいです。



さくらだりりな  
櫻田里々花さん

御明神小学校 創立：明治7年



すずきなおこ  
鈴木直子校長

4月から、橋場小学校と御明神小学校の子ども達は、新生「御明神小学校」で一緒に学び、輝ける未来に向かって新たな一歩を踏み出します。ふるさとを愛し、誇りを持って力強く前進していく子ども達に、どうか一層のご指導・ご支援をよろしくお願いいたします。

4月からは橋場小と御明神小の子どもたちがいっしょになって学習します。新しい学校でもあいさつをしっかりと、相手を思いやった言葉づかいができるようになってもらいたいです。今までの校歌が無くなるのはさびしいけれど、明るい学校を望んでいます。



まちばだいあ  
町場大海さん

橋場小学校 創立：明治12年



ちばりゆうたけ  
千葉裕之校長

『最後の一年を 最高の一年に！』の思いを、子どもたち・教職員・PTA、そして地域のみなさんと共有して取り組んで来たこの1年。『素直』そして、『何事にも一生懸命』という今の気持ちを忘れずに、新しい学校で更に可能性を広げてほしいと思っています。



やすもと とも  
安本空良さん

最後となった学区民大運動会は、赤白同点優勝という奇跡の結果となったので良い思い出となりました。ぼくは、4月から中学生となるので、橋場小学校で学んだことを活かして、中学校でもがんばっていきたいです。橋場小学校、6年間ありがとうございました。

## 今月の一冊・イベント情報 ー 栗石町立図書館 ー

【HPアドレス】 <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/docs/2015112300014/> 【電話】 019-692-5959

### 読書の壺 今月のこの一冊

『ゆりかご ごっこ』

小川ケニ [著] (制作協力 岩手日報社)

栗石町在住の筆者は、岩手県の小学校教諭として活躍され、ちぎり絵作家としても有名です。

岩手日報の「花時計」や「みちのく随想」に掲載された名文から、各種文学賞に輝いた美文が掲載されており、ぜひ図書館で、ご一読ください。



### 聞いて楽しいおはなし会

幼児・小学生対象 しずくいしおはなし会

日 3月24日(土) 11:00~11:30 場 町立図書館  
絵本の読み聞かせなどを行います。お楽しみに！  
4月から第2、4土曜日の月2回開催しています。  
4月は14日(土) 14:00~14:30、  
28日(土) 11:00~11:30です。

乳幼児対象 たんぽぽおはなし会

テーマ「おおきくなったね」  
日 3月15日(木) 10:30~11:30 場 中央公民館  
絵本の読み聞かせ、紙芝居、工作など。お楽しみに♪

乳幼児対象 つどいの広場「たんぽぽおはなし会」

日 4月27日(金) 10:30~11:00 場 健康センター  
絵本の読み聞かせなど。あそびにきてね♪

### お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】 9:00~17:00  
(水・金曜日は18:00まで)

【3~4月の図書館休館日】

毎週月曜日

※ただし4月30日は祝日開館し、5月1日に休館します。



### 図書館サポーター募集

町立図書館では、図書館をサポートしていただけるボランティアを募集しています。

【主な内容】

新刊本のブックコートかけ、本の修繕、図書館の書架の整理などです。興味のある方は、町立図書館までお問い合わせください。

## 報告 平成29年度教育振興運動を振り返って



スローガン 考えよう！情報メディアとの付き合い方 取り組もう！家族一緒に読書や勉強

今年度の教育振興運動は、上記スローガンを設定し、5つの推進目標にもとづいて推進してきました。その中で、推進目標の1番目に掲げている、共通課題への取り組みについて紹介します。みなさまのご協力を得て、力強い運動を展開できたことに感謝いたします。

### 共通課題への取り組みの成果と課題

#### ①「情報メディアとの上手な付き合い方」の推進

**ノーゲームデー**…ゲーム時間の削減を目指して、年2回(6月と11月)実施しました。平均達成率は、小学生96%、中学生98%、高校生69%でした。各実践区では、100%達成を目指して、のぼりや葉などを作成して呼びかけ、意識化や習慣化を図り、生活時間見直しのため点検カードなどを活用して生活リズムの確立と連動させるなど様々な工夫が見られました。

**メディア標語コンクール**…テレビ・ゲームやスマートフォンなど、メディアとの付き合い方を考えるきっかけとして実施し、町内の小学生を対象に標語を募集しました。全員応募の積極的な取り組みの実践区もあり、応募総数313点から12点を入選作品として表彰しました。まず標語づくりに取り組んでみるのが、考えるきっかけになります。入選作品は、来年度の「教育しずくいし」表紙で1点ずつ紹介します。

#### ②「読書大好き栗石っ子」の推進

**我が家おすすめの1冊**…家族一緒に読書する機会をつくり、コミュニケーションを深め、家族の絆を強くしていくことを目的に、親子読書カード「我が家おすすめの1冊」に町内小・中学校と高校が取り組みました。あわせて、各実践区でも図書委員会や読み聞かせボランティアの活動、PTAの活動などでたくさんの取り組みや工夫がされています。課題としては、家庭での読書時間の確保があげられました。

**第11回親子読書のつどい**…「本の楽しさを伝え合おう」をテーマに、9月30日(土)、中央公民館で開催し、幼児から小学生まで、年齢に合わせた読み聞かせ会、読み聞かせサイエンスショー、栗石の昔語りを行いました。地域の読み聞かせボランティアや中学校・高校の図書委員会・SKYのみなさんが積極的に関わり、参加者が本の魅力を感じる楽しいつどいになりました。

## 教育委員会定例会リポート (1・2月)

### — 1月定例会 質疑応答編 —

1月の定例会では、教育委員会の事務事業に係る点検評価の考え方、児童生徒の歯みがきに対する取り組み、旧大村小学校および旧南畑小学校に係る活用方針の確認、御明神小学校の改修内容、パソコン教室の開催場所、埋蔵文化財試掘調査の実施見込みなどについて話し合われました。

### — 2月定例会 議案編 以下の案件が可決されました —

1. 学校教職員の人事異動の内申に関し議決を求めることについて
2. 平成30年度雫石町教育施策の方針と重点について
3. 雫石町教育委員会表彰者の決定に関し議決を求めることについて
4. 雫石町文化財の指定に関し議決を求めることについて

以上の案件が可決されました。なお、最後の案件では「雫石 裸参り」が町の無形民俗文化財として指定されました。

教育委員会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課 (692-6412)

### 報告 小学校統合に向けた取り組み (第18回)

学校教育課では、小学校統合に向け、御明神地区と西山地区に「小学校統合準備委員会（以下「準備委員会」とする。）を組織し、委員を委嘱して統合に係る具体的内容を協議していただきました。

御明神地区と同様に、西山地区の統合準備委員会は、準備委員会としての検討する内容の協議が終わりましたので、今回で終了となります。これまで準備委員会で検討してきた内容は新しいPTAと学校へ引き継ぎ、これからも継続して開校準備について、学校と教育委員会で調整していきます。

#### ◆西山地区

**1月29日** 第14回準備委員会 下長山小学校

**第1部会** ○完成した校歌を聞き、新しい校旗および校章旗について確認しました。また、校歌銘板のデザイン案についても確認しました。

**第2部会** ○教室整備について、ロッカーの増設、教室の拡張、駐車場の整備など、今年度中に行う予定でしたが、来年度以降に行うこととなり、今後の予定について、再度、確認および協議をしました。

○スクールバス運行計画を確認し、ルートと停留所について確認しました。

**第3部会** ○学校経営については、教育計画案を作成し、3月中に保護者へ経営内容・計画などについて説明することを確認しました。



準備委員会の様子

これまで地域・学校・保護者の方々とともに、統合について、ご意見をいただきながら進めることができました。みなさまのご協力に感謝申し上げます。新しい学校が開校するにあたり、子どもたちのために、引き続き地域のみなさまからのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

### お知らせ(募集) 奨学資金貸付・就学援助の30年度希望者を募集します

町では、経済的な理由で就学や進学が困難な児童・生徒および学生を援助するため、奨学資金貸付制度と就学援助制度を設け、希望者を募集します。

#### ◆奨学資金貸付制度

**【募集対象者】** 高等学校以上に在学し、本人または家族の住所が町内にある学生・生徒

**【申込期限】** 5月8日(火) …学力・経済状況等を審査のうえ、6月に採用者を決定します。

**【奨学資金貸付月額(上限)】** 右表のとおり

**【利子】** 無利子

**【返済期間】** 高等学校や大学を卒業後、貸付期間の4倍の期間で返済(例:大学4年間×4=16年間)

**【申し込み・問い合わせ先】** 教育委員会学校教育課 (692-6412)

#### ◆就学援助制度

**【制度の内容】** 経済的な理由で就学困難な小、中学生の保護者を援助し、義務教育を受けられるようにする制度です。学用品費、修学旅行費、給食費などを援助します。

**【申し込み先】** お子さんの通学している学校(新入生は入学先の学校)

**【問い合わせ先】** 通学先の学校または学校教育課 (692-6412)

※新入学児童生徒学用品費などの入学前支給を申請し、認定を受けられた方も、平成30年度の就学援助を希望する場合は手続きが必要になります。

学校	公立	私立
高等学校	15,000円以内	20,000円以内
高等専門学校	18,000円以内	—
短期大学	25,000円以内	30,000円以内
大学(昼間部)	30,000円以内	35,000円以内
大学(夜間部)	15,000円以内	25,000円以内



町では、国際交流を通して地域発展に寄与する人材育を目的に、平成2年度から栗石中学校と姉妹校を締結しているアメリカ合衆国バーモント州ランドルフ町のランドルフ・ユニオン・ハイスクールに栗石中学校の生徒を派遣する海外派遣事業を行っています。今回は、今年度派遣された2年生10人のうち5人の生徒と引率の先生からの感想を掲載します。



かわむら みどり  
川村 碧さん

私は、この海外派遣を通して、ここには書き足りないほどのたくさんのことを学びました。日本語も全く通じず、家族も誰一人としていない異国の地に、1人で泊まるということは正直不安でした。けれども、ホストファミリーが温かく迎えてくれたおかげで何一つ不自由なく暮らすことができました。この10日間、「Thank you」しか言っていないんじゃないかと思うぐらい「Thank you」を言いました。心から感謝の気持ちを伝えることで、相手にも伝わると感じました。

最後に、このような機会を与えてくださった町、学校と一緒に来てくれたみんな、そして、色々準備してくれた家族に心から「Thank you」を言いたいです。



たかはし あい  
高橋 彩衣さん

ランドルフへ派遣されると知った瞬間、私は嬉しくてたまりませんでした。一人ずつホームステイをしたり、海外の人々とコミュニケーションをとったりなど、不安な事はありませんでしたが、私はとてもワクワクした気持ちの方が大きかったです。

私が一番印象に残っているのは、ランドルフの人々の親切さです。そして、常に笑顔を絶やしません。このような事を当たり前に行っていて、本当に素晴らしいと思いました。

海外の人々と交流をし、絆を深めた10日間は、一生忘れられない最高の思い出となりました。この貴重な体験をもとに、これからの日常生活に活かしていけるようになります。



さわだ かなこ  
引率 澤田 佳南子 教諭

この冬、北米を襲った大寒波の影響でランドルフも寒さと大雪に見舞われました。そのため、ランドルフに到着した日は学校が臨時休校になり、いきなり初対面のホストファミリーとファミリーデーに突入したプレッシャーは生徒たちにとっても大変なものだったに違いありません。

私にとって印象的だったのが、アメリカの人たちがコミュニケーションや思いを伝えることをいかに大切にしているかということで、あちこちで交わされている言葉に毎日とても温かい気持ちになれました。別れ際にランドルフの校長先生から頂いた「今日の世界には民族の分断や争いが絶えないが、こうして私たちが交流を続けることで世界に平和をもたらすことができる。あなたたちは gift である。」というメッセージがとても心に残りました。この海外派遣でランドルフに滞在できる日数はわずか1週間で、参加する生徒が、十分に英語を上達させたり、現地の文化を感じたりするには短いと思います。それでも、この事業を続ける意味は、まさに“交流”にあると感じました。遠い国に人対人で交流し合える相手がいること、国と国の境を越えて互いを大切にしたいという気持ちを持つことは、英語が上達することよりもアメリカの文化を肌で感じるよりも貴重な経験です。

これから先も、この事業が続き、一人ひとりが国境という括りにとらわれることなく、バーモント州に比べればほんの小さな岩手・栗石からこれからのグローバル社会を支えていってほしいと願っています。



たかはし みおり  
高橋 美里さん

私は海外派遣で学んだ事がたくさんあります。アメリカの人はとても表情豊かだということです。話すとき表情がころころ変わったり、強弱をつけたりしていました。日本では、同じ表情と同じ強さで話す事が多いので日本でも話す時に表情を変えたらいいと思いました。

この海外派遣では、日本では経験できないことをすることができました。この経験をこれからの生活で活かしていきたいです。



よした あいしほ  
吉田 栄樹さん

自分が海外派遣団に決まった時、アメリカへの期待が100%だった。そして、アメリカは、その期待を裏切らなかった。それは、アメリカ人の心の優しさに惹かれたからだ。また、ウッドストックという街の日本人の方からの「古くからあるものはとても素晴らしいもの。だから、新しいものが生まれるこの時代でもしっかり残していきなさい。」という言葉も、とても印象に残っている。この事業で、たくさんの人に協力を頂き、無事に終えることができた。このことから、たくさん感謝できる人間になりたいと思った。



かしつ えいこ  
鷺津 永子さん

私がこの事業を通して一番感じたことは、「反応する」ということでした。ホームステイを通して、わからないことがあっても反応すれば、ゆっくり言い返してくれたり、必ず伝えようとしてくれたりしました。また、「積極的に家族のところに行く」ということが大切だと思いました。初めは、なかなか会話ができません、リビングに行くのも不安でしたが、行くと家族のみんなが話しかけてくれました。

この事業でアメリカの日常生活についても知れたし、体験できたのでよかったです。これからの日常生活で活かせることは活かし、将来につなげていきたいです。

シリーズ「輝」 ふるさとのよさを学び、大切に作る心「全校遠足」

No.153

副校長 後藤 純一

栗石町初の小学校統合による新設校「御所小学校」の誕生です。御所地区の旧3校（大村小学校、南畑小学校、安庭小学校）が統合し、平成29年4月1日よりスタートしました。

本校の開校にあたり、学校教育目標の基本目標を「ふるさとのよさを学び、ふるさとを大切に作る心豊かな子どもの育成」と定め、その一つの手だてとして、3地区に2つの学年が出かける全校遠足を行いました。

大村地区には、3・6年生が大村小学校に出かけ、校庭の草取りや昔語りを聞く会、炊事活動、異年齢遊びをしてきました。



大村地区（昔語りに聞き入る子供たち）

南畑地区  
(鶯宿温泉街の清掃をする子供たち)



安庭地区  
(町場地区園地の花畑にて)

南畑地区には、1・4年生が鶯宿温泉街・フラワー&ガーデン森の風に出かけ、道路の手すりの拭き掃除やフラワーガーデンの見学、温泉入浴の体験をしてきました。安庭地区には、2・5年生が町場地区園地・矢櫃地区水辺園地に出かけ、地区園地の清掃活動や炊事活動、川遊びを楽しみました。

こうした奉仕活動や体験活動を通して、子どもたちには、ふるさとのよさを再発見し、ふるさとを大切に作る心豊かな子どもに成長して欲しいと願っています。がんばれ「ごしょっ子」!

子どもたちの力作を紹介します しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—



1年 木村 瑛翔さん  
「にんげんのたび」

○ほくと、おじいちゃんが、ふねにつけてさかなつりをするところ。ふねの2かいからとおくのけしきが見えます。3かいでは、おひるねができます。

◆教室のかべなどで、もようをこすり出しました。こすり出したもようをつかっただきな船が、かっこいいです。おじいちゃんといっしょのつりが、楽しそうです。



4年 木村 麻央さん  
「六年生の似顔絵」

○6年生の似顔絵を描きました。がんばったことは本当のはだの色にするために4種類の絵の具を使って色を作るところです。背景の色ぬりが大変でした。

◆下絵の段階から写真をよく見て、丁寧に描いていました。本人の優しい雰囲気が見ている人に伝わってくる色使いが素晴らしいです。



6年 三河 楓夏さん  
「虹色花だん」

○御所小学校の校舎と虹色花だんをかきました。花だんをうまくかくために、遠近法を使ったり、色の使い方を工夫したりしました。校舎を描くのが難しかったです。

◆学校の前にある虹色花壇は、夏になるとたくさんの花でいっぱいになります。その花の様子が色鮮やかに表されています。後ろの校舎も細かい所まで丁寧に描きました。

# Let's トレーニング

このコーナーでは、雫石町営体育館トレーニング室にある各種トレーニング器具を紹介します。

最終回！

## 第12回「ツイストマシン・ベルトパイプレーター」編

### ■ツイストマシン



前方の横棒を握り、腰を左右に繰り返しひねる事でストレッチをし、柔軟性を高める機器です。

### ■ベルトパイプレーター



ベルトを腰、太ももなどに当て筋肉をほぐす機器です。各種トレーニングを行った後に最適です。



バランスボールなどの体幹を鍛える用品や、ストレッチボールも備え付けています。

アウトドアシーズンに突入する前に町営体育館のトレーニング室で少しでも身体の調子を整えてみてはいかがでしょうか。

## 報告 各種大会で雫石町民が大活躍！スポーツ大会結果報告（敬称略）

### ○第56回雫石町民スキー大会アルペン競技結果（1月27日(土)：雫石スキー場）

天候、雪質ともに最高のコンディションの下、町民スキー大会アルペン競技が、雫石スキー場で開催されました。小学生47人、中学生4人、一般14人の65人が参加し、ゴールを目指して力強い滑りを披露しました。

部 門	第1位	第2位	第3位
1・2年男子の部	谷崎 拓人（御明神小）	岡森 健太郎（上長山小）	佐々木 昊大（雫石小）
1・2年女子の部	高畑 茉奈（上長山小）	今野 百恵（下長山小）	
3・4年男子の部	伊藤 和飛（御所小）	和田 雅史（雫石小）	ハクセル行雲フェニックス（上長山小）
3・4年女子の部	高畑 侑奈（上長山小）	土樋 燕（下長山小）	神田 結月（雫石小）
5・6年男子の部	谷地 翔成（御明神小）	井畑 悠太（七ツ森小）	林崎 聖哉（下長山小）
5・6年女子の部	柿木 唯那（下長山小）	神田 結衣花（雫石小）	金目 静羽（下長山小）
中学校男子の部	横欠 秀斗（雫石中）	林崎 耀裕（雫石中）	中村 涼真（雫石中）
中学校女子の部	滝沢 真結菜（雫石中）		
成年男子1部	荒塚 翔太（下長山スポ少）	山田 憲二（下長山スポ少）	荒塚 健志（下長山スポ少）
成年男子2部	高畑 伸也（上長山スポ少）	中川 博貴（上長山スポ少）	茅橋 寿男（上長山スポ少）
成年女子の部	高畑 深雪（上長山スポ少）		

### ○全国中学校スキー大会結果 2月9日(金)～11日(日)：秋田県鹿角市（アルペン競技）

**男子** 大回転 【12位】横欠 秀斗

（クロスカントリー競技）

**男子** クラシカル5km 【38位】古川端 晴輝 【70位】吉田 悠二 【77位】新里 岳士  
 フリー5km 【32位】古川端 晴輝 【71位】新里 岳士 【81位】高橋 心太郎  
 【89位】吉田 悠二 【104位】村田 和久

リレー（5km×4）【7位】岩手県（3走：古川端 晴輝）

**女子** クラシカル3km 【42位】桐山 はる菜 【48位】小田 結莉菜 【69位】藤本 妃香里  
 フリー3km 【30位】桐山 はる菜 【59位】小田 結莉菜  
 リレー（3km×4）【7位】岩手県（1走：桐山 はる菜、4走：小田 結莉菜）

### ○第33回岩手県中学校選抜バレーボール大会（2月11日(日)：奥州市）

**女子** 【優勝】雫石中学校 決勝 2-0 上野中 ※5年ぶり11度目  
 【優秀選手賞】横手 はるな（2年）、清水 彩乃（2年）



## ご案内 町内で行われる各種スポーツ大会

	日 程	大会名	場 所
3月	17日(土)	ケツパレ祭り	ケツパレランド
	18日(日)	雫石インドア・キッズベースボール ファイナルステージ	町営体育館
	25日(日)	町営体育館 無料開放日	町営体育館
4月	8日(日)	町スポーツ少年団結団式	町営体育館

### 雫石町民筋力アップ&体力向上教室

**開催日** ※祝日はお休みです。

**【1期】** 4月10日～6月12日  
(毎週火曜・全10回) 10:00～11:30

**【2期：午前の部】** 4月12日～6月21日  
(毎週木曜・全10回) 10:00～11:30

**【2期：夜間の部】** 4月12日～6月21日  
(毎週木曜・全10回) 19:00～20:30

**内容** マシントレーニング・バランスボールなど体力や年齢に応じたプログラムの作成・実践

**対象・定員** 町内在住の方・それぞれ先着10人

**費用** 2,700円 (体育館利用料・保険料含む)

**申込** 3月23日(金)～3月30日(金)に電話にて町営体育館 (692-5030)まで。

### 雫石町ジュニアアスレティック教室

**開催日** ※祝日はお休みです。

**【1期】** 4月10日～6月12日  
(毎週火曜・全10回) 16:30～18:00

**【2期】** 4月12日～6月21日  
(毎週木曜・全10回) 16:30～18:00

**内容** バランスボール・マット運動・陸上・サッカー等いろいろなスポーツ体験

**対象・定員** 町内在住の小学生、それぞれ先着10人

**費用** 1,700円 (体育館利用料・保険料含む)

**申込** 3月23日(金)～3月30日(金)に電話にて町営体育館 (692-5030)まで。

### ノルディックウォーキング教室

**日時** 3月25日(日) 9:30～11:30 (受付9:00)  
※雨天でも開催しますので、雨具をご持参ください。

**会場** 町総合運動公園内

**対象・定員** 町内在住または勤務の方・先着20人

**受講料** 1,000円 (必要な方はレンタルポール代別途200円)

**申込** 3月10日(土)～3月21日(水)に電話にて町営体育館 (692-5030)まで。

### 第34回岩手山ろくファミリーマラソン 申し込み締切間近!

毎年全国各地から多くの方々にご参加をいただいているこの大会。新緑あふれる雫石の街を走ってみませんか?

**開催日** 5月13日(日)

**会場** 町総合運動公園 陸上競技場

**申込方法** インターネットまたは郵便振替

**締切**

**【インターネット】** 4月2日(月)まで

※スマートフォン・携帯電話からも可。

**【郵便振替】** 3月28日(水)まで (当日消印有効)

郵便振替用紙でお申し込みを希望する方は、町営体育館 (692-5030) に用紙の有無をご確認願います。なお詳しくは、大会公式ホームページをご覧ください。

(<http://www.iwatesanroku-marathon.jp/>)

### ～軽スポーツ体験・体育館無料開放 Day 開催～

**開催日** 3月25日(日)

**会場** 町総合運動公園

**内容**

①**軽スポーツ体験**…9:30～11:30

軽スポーツやニュースポーツが体験できます。

・アリーナ…スポンジテニス、ソフトバレーボール など  
・剣道場…フロアーボウリングなどの様々な軽スポーツやニュースポーツ など

②**体育館施設無料開放**

・トレーニング室…9:00～17:00

・柔道場…9:00～17:00

・アリーナ…12:00～17:00

・剣道場…12:00～17:00

※上記の時間内で、各施設ともに1団体および1個人につき2時間が利用上限となります。また、団体でのアリーナ利用については区分利用(半面貸切)までとさせていただきます。

**問合せ** 町営体育館 (692-5030)



### 近代農場の発展を今に伝える国指定重要文化財「小岩井農場施設」(第10回)

平成29年2月23日付け官報告示により小岩井農場内の建造物21棟が、日本における近代農場の発展過程を知るうえで重要であるとして、雫石町内では初めての国指定重要文化財となりました。このコーナーでは指定された建物について紹介します。

紹介



#### 四号牛舎 (よんごうぎゅうしゃ) 建設年：明治41年

産室を備えた搾乳用牛舎として建設され、現在は産室を撤去して搾乳専用に変更されています。窓や出入り口などの開口部が大きく、風通し良く作られており、生乳にアンモニア臭などの匂いが移ることを防ぎ、同時に暑さに弱い乳牛が涼しく過ごせるよう工夫されています。建設当初は国内でも最大規模、最先端の牛舎であったと推測され、小岩井農場に現存する歴史的建造物の中でも古い例のひとつとして重要です。

また、現在も当初の目的と同じく牛舎として使用されており、リビング・ヘリテージとしての価値も有しています。

写真：小岩井農牧(株) 提供

※リビング・ヘリテージ…日本語で「生きている遺産」と訳され、“有効に活用されている文化遺産”の総称。

## 聞いてきました シリーズ対談・編集担当「K」の小部屋

〈通算第36回 K編第24回〉

世界ジュニアスキー選手権に出場した

盛岡中央高校3年(雫石中出身) むらかみ ゆう 村上 優空 さん



ノルディックスキーコンパインド女子・全日本ナショナルチーム強化指定選手に選ばれ、2017年全国高校選抜スキー大会コンパインド(公開競技)で優勝、1月30日(火)から2月3日(土)までスイスで行われた世界ジュニア選手権に出場を果たし、日本勢で2番目の7位に入るなど様々な大会で活躍している村上優空さんにお話をお伺いしました。

**(K)** スキーを始めたきっかけは何ですか？

**(村上優空さん:以下(村))** 私は3歳の時にアルペンを始めて、小学校からクロスカントリーを始めました。ジャンプを始めたのは小学校3年生です。父が元コンパインドの選手だったこともあり、兄もジャンプをやっていました。兄の練習を見ているうちに私もジャンプをやりたいと思い、始めました。コンパインドは、もともとクロスカントリーをやっていたので、女子もコンパインドがあればいいなとずっと思っていました。高校1年生の時に女子のコンパインドができると聞いて、すぐ挑戦することを決めました。

**(K)** 世界ジュニア選手権に参加しての感想をお願いします。

**(村)** 世界のレベルが全くわからない状態だったので、楽しみな気持ちよりも不安な気持ちの方が正直大きかったです。挑戦者として挑もうと決めていたので思いきって試合に臨みました。かなり緊張しましたが、ジャンプもクロスカントリーも今の自分が持っている力を全て出しきることができました。結果は7位で6位まで入賞だったので悔しかったのですが、10位以内に入ることを目標にしていたのでそれを達成できたことはよかったです。終わってみればすごく楽しかったです。世界での自分の実力を知ることができたし、本当にいい経験ができました。

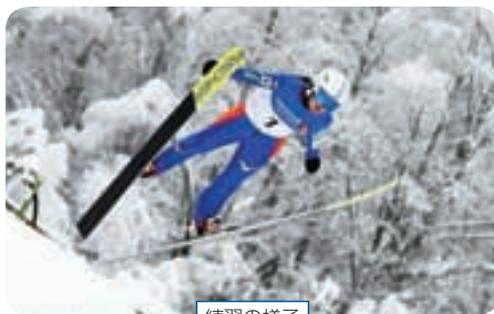


世界ジュニア選手権大会で奮闘する村上選手

**(K)** 思い出に残っていることは何ですか？

**(村)** 大会はスイスのカンダージュテークという所で行われました。カンダージュテークは山々に囲まれていて、その山が本当にきれいで感動しました。食事もおいしかったです。外国の選手はみんないい人ばかりで、仲良くなって写真を撮ったり、会話をすることができて嬉しかったです。試合の時は海外の独特な盛り上がりがある中、ジャンプを飛んだり、クロスカントリーを走ったりすることができて楽しかったです。会場の雰囲気なども日本とは全然違い、最初は戸惑いもありましたが最終的に楽しむことができました。何よりも大会を楽しめたことが1番の思い出です。

**(K)** 今後の目標をお願いします。



練習の様子

**(村)** 私の目標は2022年の北京オリンピックに出場することです。オリンピックに出場するには誰よりも努力し犠牲にしなければならないことや、我慢しなければならないことがあり、とても大変なことだと思います。ですが私の周りには家族や友人など、応援してくれている人がたくさんいます。その人達のおかげで今の自分があるので、オリンピックに出場して恩返しをしたいです。ジャンプもクロスカントリーも世界で戦うにはまだまだ力が足りないの、たくさん練習してレベルアップできるようにしたいです。そして国内では常にトップで、世界でも上位に入る選手になれるように感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいです。

**(K)** 貴重なお話ありがとうございました。

## あとがき

2月11日に雫石町雪灯りが開催され、地域づくり会議の産直応援隊として、スープカレーをふるまいました！産直から購入した雫石町産の野菜がたっぷり使われているスープカレーは、寒い中、見に来てくださったみなさんの心と体を温めることができたと思います！雪灯りも雫石の冬の風物詩となれば素敵だなと思います。(K)

役場に入庁してから、毎年見ている町民劇場を今年も観劇してきました！いつもはゆったりとした気持ちで見ますが、今年は気軽な気持ちで引き受けた自分のナレーションが随所で放送され、ハラハラドキドキ！こんなに緊張した観劇は初めてでした(笑)。(N)

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」2018(平成30)年3月号(3月8日発行)

編集・発行 雫石町教育委員会(担当:生涯学習課) 〒020-0555 岩手県岩手郡雫石町上曾根田114番地  
TEL 019-692-4181(直通) E-mail:shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/> から **暮らしと行政** → **教育委員会** をクリック！